

わかやま生産性向上スクール

※旧「和歌山ものづくり経営改善スクール」

第3期 受講生募集案内

開講予定
2024年7月4日(木)

現場サイエンティストの育成を目指して

- ▶補助金アリ! ⇒ とにかくシステム導入 ⇒ データ利活用しきれず ⇒ システム持ち腐れ ⇒ ✕
- ▶課題分析 ⇒ 全体最適化の業務改革 ⇒ 目標管理指標 ⇒ システム化/データ活用 ⇒ ○

…このような事例は一例ですが、デジタル技術が急速に進歩し価格的にも導入しやすくなった今だからこそ、手段としてのデジタル技術を活用して、目指すゴールと現状をつなぐ人材群が重要です。経営目標と現場指標をつなぐ人材群が必要です。

最近、新たな「カイゼン活動」を打ち出す先進製造業が増えています。何故か？

業務改革抜きに手段だけデジタル化しても生産性改善は限定的だから。現場にそぐわないシステムを導入しても活用されないから。現場の現状をデータで把握し、目指すべき姿を論理的に考察し、手段としてのデジタル技術を検討し、指標データで進捗を検証する人材。それを我々は「現場サイエンティスト」と呼びます。



受講しやすく、社内展開しやすい内容になっています

- ★「和歌山ものづくり経営改善スクール」からの通算8期で延べ66社123名の受講実績。
- ★週に1日(木曜日)実施(8月15日は盆休み)だから、業務と両立しやすい。
- ★不可避理由で座学欠席時は、授業映像記録のYouTubeで後追い学習。(理解度テストあり)
- ★座学内容を実践習得する現場実習は、講師が徹底伴走指導!
- ★受講料は1社につき20万円で1社5名まで受講可能で、修了後に社内チーム展開しやすい。

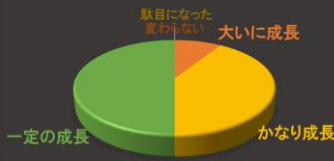
募集要項

受講企業業種

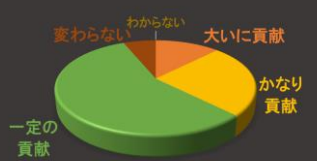
受講期間	・座学 : 令和6年7月4日～9月19日の 毎木曜日 (8/15を除く) 10:00～17:30 (11日間) ・現場実習 : 令和6年9月26日～11月28日の 毎木曜日 (時間は実習先現場に準ず) (9日間) ※別途、受講ガイダンス(6/27)、現場実習報告会(12/9～13の週)、修了式(12/19)があります。	金属加工 繊維・縫製 機械組立 化成品製造 食品加工・飲料 電子部品 物流・3PL 電子部品 物流資材 その他 様々な業種が受講!!
場所	・座学 : フォルテワジマ 3階 (フュージョン・ミュージアム) 和歌山市本町二丁目1番 ※学習効率・理解深度を考慮すると、 会場受講を基本 にして下さい。 ・現場実習 : 受講者・受講企業の背景等を考慮して後日に実習先/チーム分けを決定します。	
募集数	・5社程度 (1社につき5名を上限とします) ※修了後の効果的な活動のため 1社1名より、複数名受講 をお勧めします。	
募集対象	・一定以上の企業経験を積んだ方。自主的、意欲的に業務に取り組まれている方。 ・パソコン(特にエクセル、パワーポイント)を多用しますので、基本的な パソコン操作が可能 な方。 ・少なくとも受講期間中、 エクセル、パワーポイントがインストールされたパソコンを自社で用意 できる企業。 ※難しい場合、一応ご相談ください。	
受講料	・1社につき、200,000円(税込) (1社につき5名まで受講可能) ※何らかのご事情により開講期間途中で受講中断されても 受講料を返金いたしかねます 。	
募集締切	・令和6年 6月21日 (金曜日) ※申し込み方法は裏面参照	
修了基準	・出席率が8割に満たない場合、受講態度が著しく消極的な場合、修了認定を行わない事があります。	
その他	※修了後も修了生組織「和楽会」にて、改善活動への継続支援、企業間交流、県外企業見学会などのフォローアップを実施します。 ※本スクールでは 保険加入しておりません 。スクール受講中の事故等については一切責任を負いません。	

受講企業トップへのアンケート調査結果

受講生の成長度合い



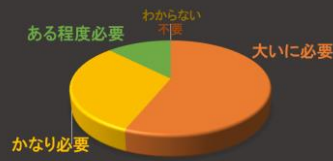
受講後の貴社への貢献度



受講自体の良し悪し



スクールの必要性



受講企業経営者からのコメント①

ものづくりは奥が深く、2,3か月の講義だけでは解るものではなく、その後どう行動していくかが大事です。このスクールはその行動をできるようにサポートしてくれます。「ものづくりしやすい環境にする」ということを我々経営者も忘れないように、このスクールでは手伝ってくれるので有難いです。またカリキュラムも現場実習などの実践を中心に良い講義になっていると思います。ものづくりの原理・原則を学び直せるこのスクールは、和歌山県がモノづくりの企業を大切にしていけるならば、なくてはならないと思います。協和プレス工業(株) 代表取締役 野村様

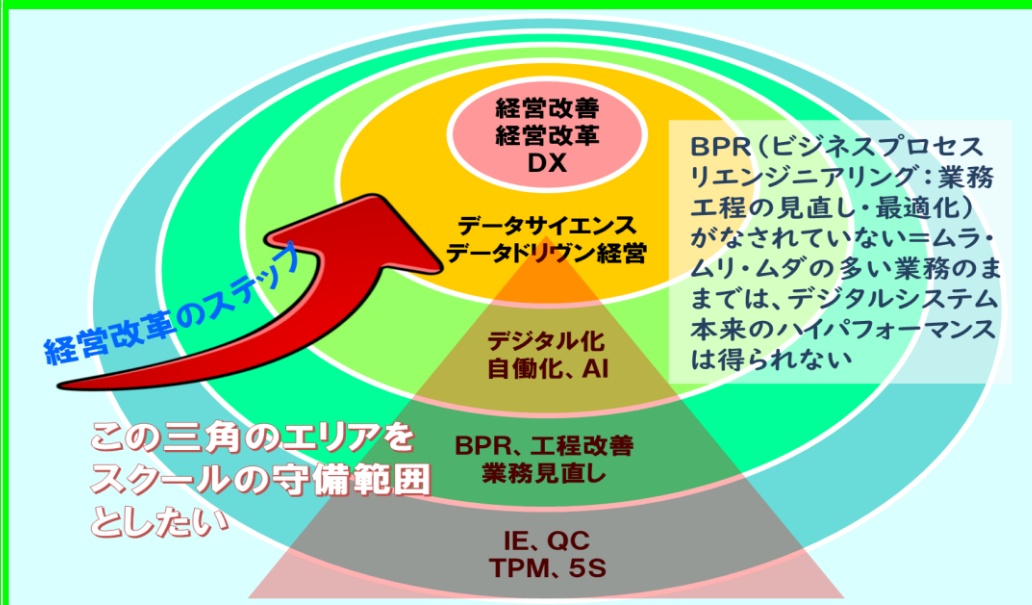
受講企業経営者からのコメント②

受講後にもフォローアップがあり、工場見学などをさせてもらった後の従業員の話を聞いたりすると、違う現場でも学ぶ事が多いようで反応が良く、大変刺激になっているようです。また我々経営者も受講させて終わりと言う形でなく、戻ってからも活躍できるように受入れ体制を意識すると、他の従業員にもやっていることが見えるようにできるように心がけていきたいです。受講後半年くらいは熱量があるので熱量が無くならないように定期的にフォローで回ってくれるのは改善が継続できるので有難いです。このスクールは是非継続していただきたい事業と考えられています。(株)インテリクス 代表取締役 木村様

全日程 (予定)

6月27日	木	ガイダンス
7月4日	木	座学 1
7月11日	木	座学 2
7月18日	木	座学 3
7月25日	木	座学 4
8月1日	木	座学 5
8月8日	木	座学 6
8月22日	木	座学 7
8月29日	木	座学 8
9月5日	木	座学 9
9月12日	木	座学 10
9月19日	木	座学 11
9月26日	木	現場実習 1
10月3日	木	現場実習 2
10月10日	木	現場実習 3
10月17日	木	現場実習 4
10月24日	木	現場実習 5
10月31日	木	現場実習 6
11月7日	木	現場実習 7
11月14日	木	現場実習 8
11月28日	木	現場実習 9
12月9~13日	木	実習先報告会 (各社)
12月19日	木	全体報告/修了式
1月~2月	木	自社活動フォロー

学習カリキュラム範囲イメージ (予定)



受講申込方法

下記の「簡易お申込み欄」にご記入いただき、財団宛てにFAXまたはEメールで送信ください。

➡ FAX : 073-433-8557 Eメール : wms@yarukiouendan.jp

受取り後に、正式な受講申請書をメール送付させていただきますのでご記入ください。

修受講決定前に、詳細内容を確認のため、お申込み企業の代表者/受講社員の方と事前面談させていただきます。

受講が決定された方は、指定日までに財団の指定口座まで受講料をお振込み下さい。(振込手数料はご負担下さい)

簡易お申込み欄

貴社名	申込ご担当者名	電話番号
	申込予定者数	名 メールアドレス

【お問合せ先】

(公財)わかやま産業振興財団

担当: 永井、田辺

<https://yarukiouendan.or.jp>

wms@yarukiouendan.jp

〒640-8033

和歌山市本町二丁目1番地 フォルテワジマ6階

TEL: 073-433-8556

FAX: 073-433-8557

旧「和歌山ものづくり経営改善スクール」第5期の様子を『TV和歌山 きのくに21』で放映された映像が、右下のQRコードを読み取るとご覧いただけます。

(番組開始後約15分過ぎ頃から)

